

未来を見据える確かな「眼」を～新たな「学び」の杜へ～

2015年9月開講

ひょうご講座



2015年度 募集要項

お問い合わせ (公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構 TEL. 078・262・5713 FAX. 078・262・5122

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

ひょうご講座2015とは

目 的

- ・ 県民の皆様に、専門的な大学教養レベルの生涯学習を提供するために、兵庫県内の大学や研究機関等と連携して、兵庫ゆかりの講師陣等による独自の講座を開講します。

科 目 数

- ・ 6科目(曜日の選択により、1人3科目まで受講できます。)
- ・ 各科目とも、週1回、同一曜日に10回連続の講義

開 催 時 期

- ・ 平成27年9月上旬～12月上旬

時 間

- ・ 火、木、金 18:30～20:00(90分間)

場 所

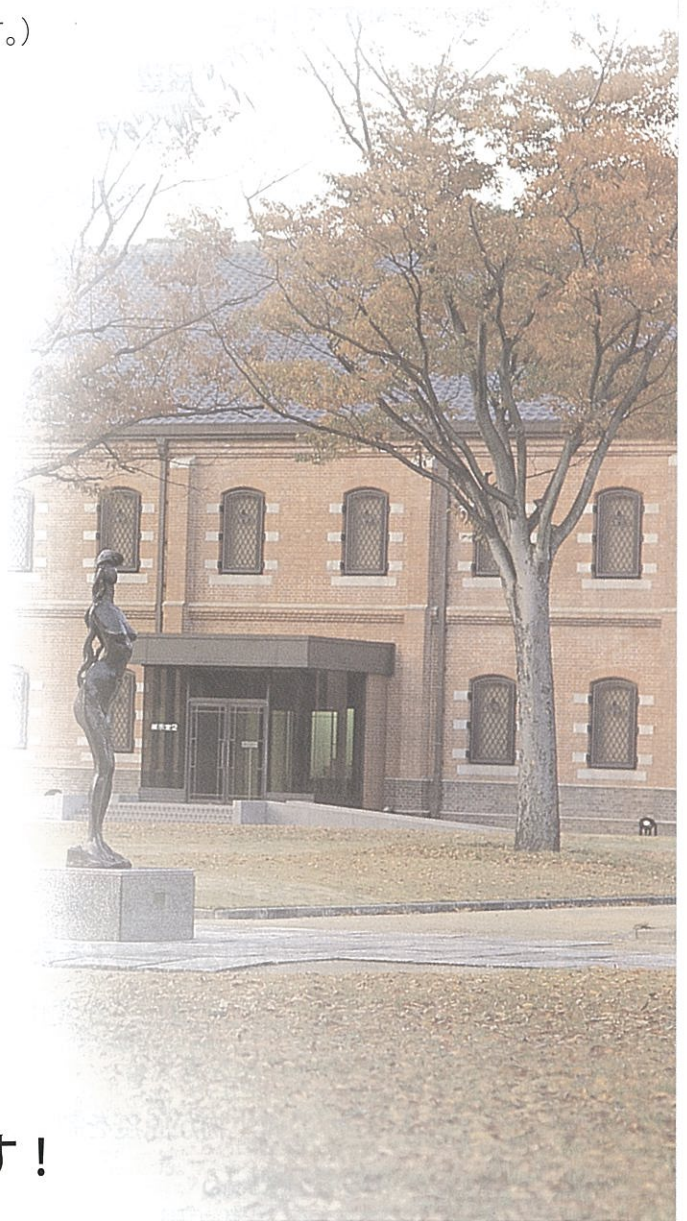
- ・ 兵庫県民会館(神戸市中央区下山手通4-16-3)
- ・ 地下鉄「県庁前」駅下車すぐ

定 員

- ・ 約40名(各科目)
- ※先着順に受付、定員になり次第、締め切ります。

受 講 料

- ・ 15,000円(1科目)



多彩なジャンルから6科目を提供します！

火曜コース	【政治・経済】	2010年代のグローバル政治・経済の混迷をめぐって
	【生命化学】	健康をサイエンスする
木曜コース	【心 理】	「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる
	【国際理解】	超大国への道を歩む中国の実態
金曜コース	【考 古】	徹底研究「考古学」
	【天 文】	宇宙はどんな世界？

2010年代のグローバル政治・経済の混迷をめぐって

火曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 1 EUの経済と政治	吉井昌彦 神戸大学大学院経済学研究科教授
2	9/ 8 覇権移行期における日米関係とその行方	簗原俊洋 神戸大学大学院法学研究科教授
3	9/15 習近平政権下の中国経済	梶谷 懐 神戸大学大学院経済学研究科教授
4	9/29 日韓歴史認識問題とは何か	木村 幹 神戸大学大学院国際協力研究科教授
5	10/ 6 ASEAN経済と日本	金京拓司 神戸大学大学院経済学研究科教授
6	10/13 インド経済の現状と展望	佐藤隆広 神戸大学経済経営研究所教授
7	10/20 ラテンアメリカにおける民主主義と格差・貧困	高橋百合子 神戸大学大学院国際協力研究科准教授
8	10/27 アフリカ経済の光と影：成長と貧困削減の行方	高橋基樹 神戸大学大学院国際協力研究科教授
9	11/10 ロシア：クリミア問題をめぐって	渋谷謙次郎 神戸大学大学院法学研究科教授
10	11/17 まとめ	吉井昌彦 神戸大学大学院経済学研究科教授

内容紹介 コーディネーター 吉井昌彦 神戸大学大学院経済学研究科教授

2010年代に入り世界の政治・経済は混迷を深めている。冷戦終結後に期待されたアメリカのヘゲモニーによる安定は成立せず、各地で紛争が繰り返されている。グローバル金融危機はとくに欧州経済を不安定化させるとともに、極右政党を台頭させ、不安定性を高めている。また、アメリカを初めとする先進国だけでなく、中国や多くの発展途上国で貧富の格差が拡大し、これもまたグローバル社会の不安定性を高めている。本講義は、神戸大学社会科学系5部局(神戸大学社会科学系教育研究府)に属する地域政治・経済の専門家が、このような共通認識を持ちながら、自らの専門領域の問題を語ることにより、我々はいかに混迷するグローバル社会の荒波を乗り切ることができるかを考えることを目的とする。

健康をサイエンスする

火曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 8 極小の生命分子の世界を知る	杉本直己 甲南大学先端生命工学研究所所長
2	9/15 細胞の営みを探る	二木史朗 京都大学化学研究所教授
3	9/29 金属イオンで健康を保つ	竹中繁織 九州工業大学大学院工学研究科教授
4	10/ 6 アミノ酸・ペプチドは体の調子を整える	二木史朗 京都大学化学研究所教授
5	10/13 DNAの修飾によって遺伝子が増える	竹中繁織 九州工業大学大学院工学研究科教授
6	10/20 化学の目からがんを考える	深瀬浩一 大阪大学大学院理学研究科教授
7	10/27 身体の回りの微生物が免疫を制御する	深瀬浩一 大阪大学大学院理学研究科教授
8	11/10 日本酒の成分を知る	山内隆寛 白鶴酒造株式会社
9	11/24 日本酒の楽しみ方をサイエンスで考える	山内隆寛 白鶴酒造株式会社
10	12/ 8 遺伝子を診断し、未来生活を改善する	杉本直己 甲南大学先端生命工学研究所所長

内容紹介 コーディネーター 杉本直己 甲南大学先端生命工学研究所所長

「健康でありたい」「病気の原因を知りたい」「薬って効くの?」「健康食品っていいの?」「酒は百薬の長というけど本当?」「遺伝子で病気になるかどうかわかるの?」などとお考えのあなた。初歩的なことから最先端まで、私たちの健康や病気を、分子のサイズや挙動で理解してみませんか。「易しく、楽しく、短期間で、基礎から最先端の生命化学が学べますよ」というのが、この講座の特長です。生命分子(DNAやタンパク質など)の基本的な構造や物性・機能から、最先端の研究成果(遺伝子診断やガン研究など)や食品・お酒の効用まで学びます。本講座をきっかけにして、健康サイエンスで未来生活が如何に改善されるかを考えていただければと期待します。

「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる

木曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 3 臨床心理学の観点から見た「絵本」や「ものがたり」について	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
2	9/10 ジョーン・G・ロビンソンの「思い出のマーニー」を臨床心理学的に読み解く	中植満美子 神戸海星女子学院大学 現代人間学部心理こども学科准教授
3	9/17 シルヴァスタイン「おおきな木」を読んで「与える事」と「自分の人生を生きる事」の意味を考えます	石川敬子 カウンセリングオフィス神戸同人社 臨床心理士
4	9/24 斎藤隆介「花咲き山」を読んで「魂」に触れる 民話に出てくる「山姥」の役割も考えます	石川敬子 カウンセリングオフィス神戸同人社 臨床心理士
5	10/ 1 いわさきちひろ「戦火の中の子どもたち」の作品に込められた「魂」のメッセージを読み解く	中植満美子 神戸海星女子学院大学 現代人間学部心理こども学科准教授
6	10/ 8 長谷川義史「おかあちゃんがつくったる」を読んでユーモアの奥にある心の動きを見ていく	川部哲也 大阪府立大学人間社会学部准教授
7	10/15 アンデルセン「人魚姫」とジョージ・マクドナルド「軽いお姫さま」から共感する「魂」について考えます	松田真理子 京都文教大学臨床心理学部准教授
8	10/22 日本昔話「手無し娘」を読んで悲劇や傷つきを成長につなげる「魂」の動きを考えます	坂田浩之 大阪樟蔭女子大学学芸学部准教授
9	10/29 佐野洋子「百万回生きた猫」を読んで「魂」に触れる 人の生と愛と死について考えます	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
10	11/ 5 講義全体のまとめ・振り返り	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授

内容紹介 コーディネーター 伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授

私たちは、臨床心理学という心理学の1領域の研究と、臨床心理士として悩みを持った人のカウンセリングを行っています。臨床心理学では、人の心には「意識」と、私たちが普段意識することのない「無意識」があると考えています。心に悩みを持っている人のカウンセリングを通して、私たちはこの「無意識」が大きな働きをしている事を実感しています。又、「無意識」は、悩める人の心だけでなく様々な芸術作品や夜にみる「夢」にも表現されていると考えています。「絵本」や「ものがたり」と聞くと、皆さんは、子供のもの、と思われるかもしれませんが、私たちは「絵本」や「ものがたり」の中に、「魂(たましい)」の本質に触れる事が語られていると感じています。有名な「絵本」や「ものがたり」が世代を超えて語り継がれていくのは、そこに私たちの「魂」に触れるものがあるからです。

この講座を通じて、「絵本」や「ものがたり」が、どのように私たちの「魂」について語っているかを、臨床心理学の観点からお話したいと思えます。

超大国への道を歩む中国の実態

木曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 3 尖閣諸島問題—中国の意図するものは何か—	岡田 充 共同通信客員論説委員
2	9/10 “もう一つの史実”から中国の「歴史認識」の実態を探る—実録小説「温故一九四二」を手がかりに—	劉 燕子 作家・現代中国文学者
3	9/17 中国のドキュメンタリーから見える市井に生きる人々—付き合いづらい“隣人”が何だか面白い人々に変わる時—	平野 愛 ドキュメンタリー制作・プロデューサー
4	9/24 中国は世界一の経済大国になるか？	巖 善平 同志社大学大学院教授 中国経済経営学会会長
5	10/ 1 中国発イノベーション—ICT産業を中心に—	安室 憲一 大阪商業大学総合経営学部教授 国際ビジネス研究会会長
6	10/ 8 中国の新たな対外発展戦略、一帯一路(シルクロード)FTAへの道のり	江原 規由 国際貿易投資研究所研究主幹・元上海万博日本館館長
7	10/15 清正廉明—朱鎔基総理による社会主義市場経済の推進—	青木俊一郎 日中経済貿易センター理事長 関西日中関係学会会長
8	10/22 モンゴルとチベット—日本を媒介した現代史の悲劇—	楊 海英 静岡大学教授
9	10/29 台湾と兩岸関係	伊原吉之助 帝塚山大学名誉教授
10	11/ 5 総括—超大国への道を歩む中国の実態—	野尻 武敏 神戸大学名誉教授 神戸社会人大学学長

内容紹介 コーディネーター 安田啓二 神戸社会人大学常務理事

中国が提唱し主導するAIIB(アジアインフラ投資銀行)には、ヨーロッパ主要国を含む57か国が参加するなど、国際社会における中国の影響力は益々増大しています。一方では、東シナ海・南シナ海への過剰な海洋進出で日本を含む周辺諸国との外交摩擦を引き起こしています。また中国国内では、環境汚染問題や貧富の格差問題、民族問題など様々な問題を抱えています。今後中国は真の超大国となれるのでしょうか。

この講座では、中国の現状を政治、経済、社会など、様々な切り口で解説していただき、今後の日中関係のあり方を探っていきます。 ※この科目は、神戸社会人大学と関西日中関係学会の協力で開催いたします。

徹底研究「考古学」

金曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 4 考古科学でよみがえる縄文遺跡	深井明比古 兵庫県立考古博物館学芸員
2	9/11 ひょうごの旧石器人の実像 —丹波板井・寺ヶ谷遺跡を俯瞰する—	山口卓也 関西大学博物館学芸員
3	9/18 神戸を襲った災害の記録： 発掘から読み取った津波・地震・噴火・土石流	増田富士雄 同志社大学理工学部教授
4	9/25 考古学で解明！戦国武将が愛した茶器	岡田章一 兵庫県立考古博物館学芸員
5	10/ 2 再生の器—縄文の人の死生観を読み解く—	岡田憲一 奈良県立橿原考古学研究所主任研究員
6	10/ 9 弥生時代の青銅器研究とひょうごの遺跡 —桜ヶ丘遺跡を中心に—	難波洋三 奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長
7	10/16 但馬王墓から「大王墓」を考える	櫃本誠一 大手前大学史学研究所(前所長)客員研究員
8	10/23 骨から探るひょうごの生活史	丸山真史 東海大学海洋学部講師
9	10/30 最初の弥生木棺墓の発見—尼崎市田能遺跡—	石野博信 兵庫県立考古博物館名誉館長
10	11/ 6 五色塚古墳の被葬者像に迫る	丸山 潔 神戸市教育委員会文化財専門役

内容紹介 コーディネーター 深井 明比古 兵庫県立考古博物館学芸員

全国最多の遺跡が存在する兵庫県。その数は約2万9千箇所におよぶ。これら県内遺跡の発掘調査により、約3万年前から近現代に至るまでの住居・墓・生業など人々の生活痕跡をはじめ、地震・噴火・洪水に起因する自然災害の痕跡も明らかにされてきた。これらの出土資料から当時の社会の実態解明に迫るため、最先端機器や研究手法を用いて徹底的な研究が続けられている。

本科目では考古学や関連諸科学の最新研究成果の一端を紹介し、「ひょうごに生きた人々」の息吹を感じていただきたい。

宇宙はどんな世界？

金曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 4 宇宙はどんな世界？—イントロダクション	伊藤洋一 兵庫県立大学自然・環境科学研究所教授(西はりま天文台)
2	9/11 惑星探査で明かす太陽系の姿	向井 正 神戸大学名誉教授
3	9/18 宇宙最大の爆発	富永 望 甲南大学理工学部准教授
4	9/25 星の化学組成と銀河の進化	本田敏志 兵庫県立大学西はりま天文台天文科学研究員
5	10/ 2 銀河の世界	柏川伸成 国立天文台 准教授
6	10/ 9 塵から宇宙まで—実験室で見る宇宙の衝突現象	中村昭子 神戸大学大学院理学研究科准教授
7	10/16 隕石で探る宇宙	山下勝行 岡山大学大学院自然科学研究科准教授
8	10/23 X線で見る宇宙	森鼻久美子 兵庫県立大学西はりま天文台天文科学研究員
9	10/30 電波で見る宇宙	瀬田益道 関西学院大学理工学部教授
10	11/ 6 宇宙知的生命探査	芝井 広 大阪大学大学院理学研究科教授

内容紹介 コーディネーター 伊藤洋一 兵庫県立大学自然・環境科学研究所教授(西はりま天文台)

夜空を見上げてみましょう。晴れた日ならば星が見えるはずですが、あなたが見ているあの星は、どのくらい遠くにあるのでしょうか。その星の周りには人間みたいな生命がいるのでしょうか。宇宙の果てはどのようなになっているのでしょうか。この講義では、兵庫県にゆかりのある講師が「宇宙はどんな世界か」を語ります。宇宙を探る方法は実に様々です。顕微鏡を使って宇宙を探ることもあります。実験室で宇宙を再現することもあります。目では見えない「X線」や「電波」で宇宙を観測することもあります。さあ、宇宙を見てみましょう。この講義を受ければ、夜空の見方がきっと変わるでしょう。

お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2015」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになった上で、所定の手続きをしてください。

申込方法

<ファクシミリ・郵便の場合>

ご希望の科目を選択し、裏面の「受講申込書」に必要事項を記載してください。

FAX 078-262-5122

郵便 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

<インターネットの場合>

ひょうご講座のホームページに申込みフォームがあります。そこから直接入力が可能です。

ひょうご講座WEB <http://www.hyogo-ai.jp/kouza/>

締め切り

- 各科目とも、開講1週間前まで受け付けます。
- 先着順で受け付け、定員になり次第、締め切ります。

受講料のお支払いについて

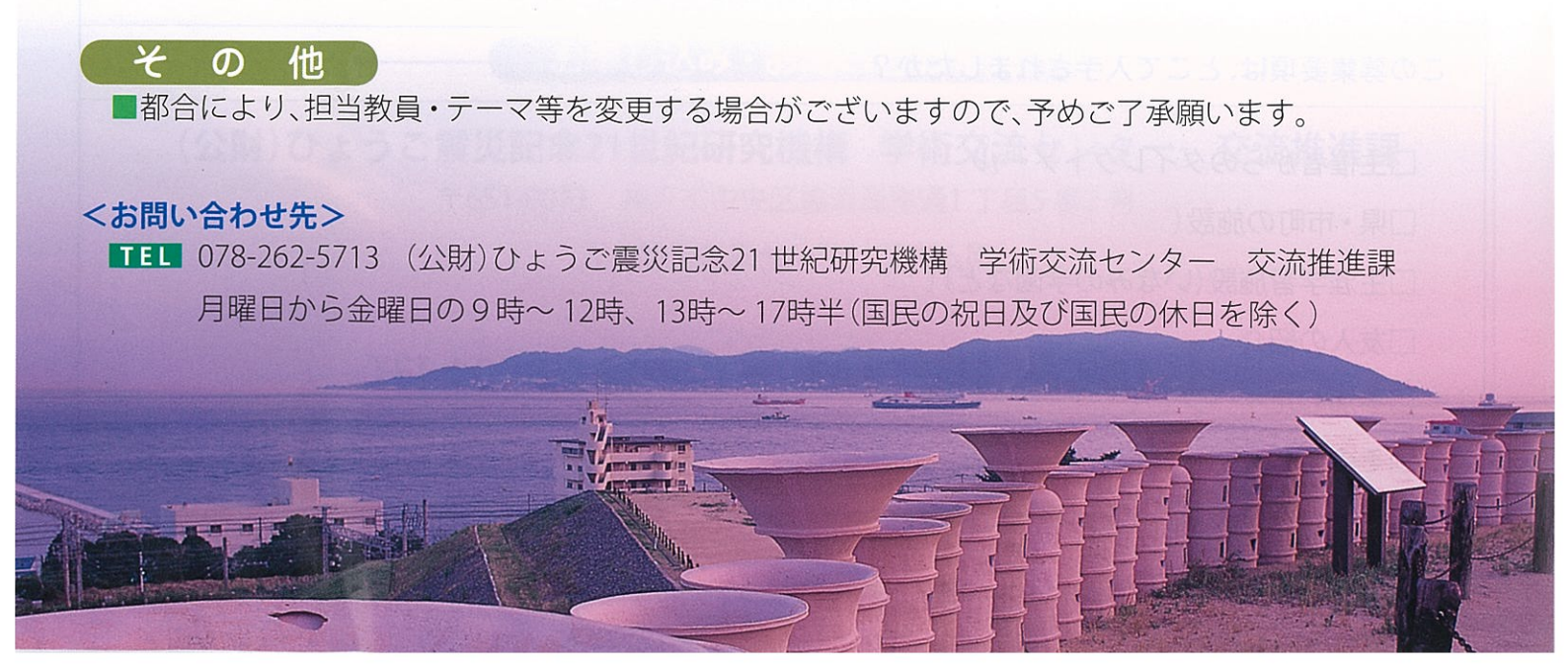
- 申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする、郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください。現金持参によるお支払いはできませんのでご注意ください。
- 受講料は前払いしていただきます。ご入金後にご連絡は原則いたしません。
- 受講料振込後にキャンセルされる場合は、講座開始1週間前までに限り、ご指定の口座に受講料を返金します。(以降のキャンセルについては、受講料の返金はできませんので、予めご了承願います。)なお、金融機関所定の振込手数料は、受講者のご負担とさせていただきます。
- 入金をもって、正式なお申し込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。受講日当日は、この「受講者証」をお持ちください。

その他

- 都合により、担当教員・テーマ等を変更する場合がございますので、予めご了承願います。

<お問い合わせ先>

TEL 078-262-5713 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課
月曜日から金曜日の9時～12時、13時～17時半(国民の祝日及び国民の休日を除く)



ひょうご講座2015受講申込書

【FAX送信先：078-262-5122】

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
連絡先	〒 -		
電話	- -	FAX	- -
E-mail	@ <input type="checkbox"/> 急な連絡先は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよい場合、 <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。)		

該当する申込欄にを入れてください。

申込	科目名	開講日
<input type="checkbox"/>	2010年代のグローバル政治・経済の混迷をめぐって	9 / 1(火)
<input type="checkbox"/>	健康をサイエンスする	9 / 8(火)
<input type="checkbox"/>	「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる	9 / 3(木)
<input type="checkbox"/>	超大国への道を歩む中国の実態	9 / 3(木)
<input type="checkbox"/>	徹底研究「考古学」	9 / 4(金)
<input type="checkbox"/>	宇宙はどんな世界？	9 / 4(金)

参考にご回答ください。(該当するものにをお願いします。)

職種	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 家事専業 <input type="checkbox"/> 無職・定年退職 <input type="checkbox"/> その他()
受講経験	<input type="checkbox"/> 以前にひょうご講座を受講したことがある。

この募集要項は、どこで入手されましたか？

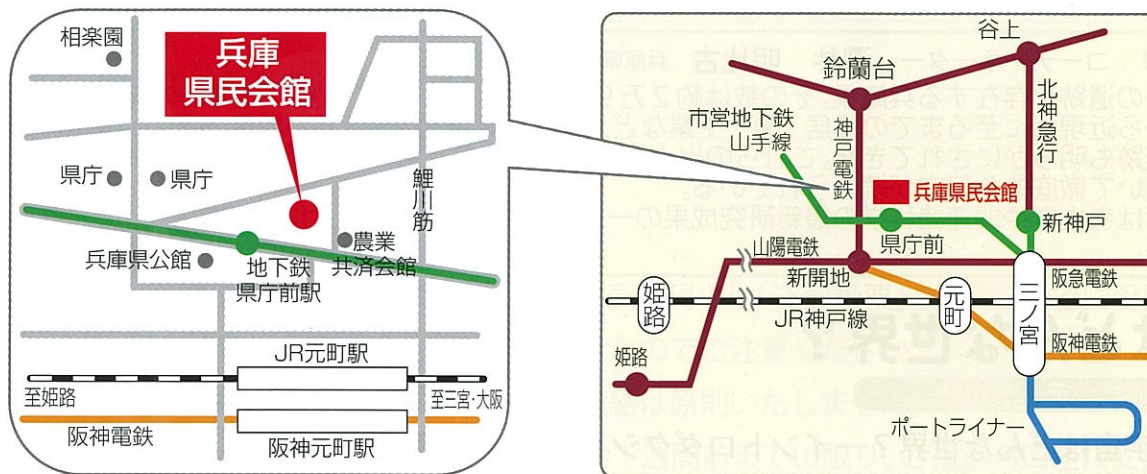
- 主催者からのダイレクトメール
- 県・市町の施設()
- 生涯学習施設(いなみの学園など)()
- 友人の紹介
- 参加したイベントで()
- その他()

※ご協力ありがとうございました。

開催場所

兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- 神戸市営地下鉄・山手線「県庁前」駅下車、東出口1から右へ50m
- JR・阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号

人と防災未来センター 東館6階

TEL : 078-262-5713 FAX : 078-262-5122

E-mail : kouza@hyogo-al.jp

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>